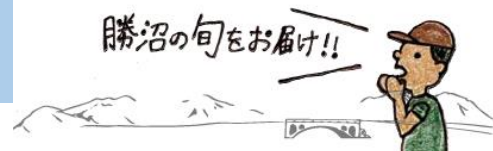


かつぬま旬報



甲州市では、勝沼のブドウ畑及びワイナリー群の文化的景観を未来に引き継ぐための取り組みを行っています。そこで、勝沼地域での取り組みについての旬な情報をお届けするため、『かつぬま旬報』を発行しています。

・かつぬま旬報 vol.1～12 は、甲州市ホームページにて公開しています。

詳しくはこちら⇒



【かつぬま旬報】

文化的景観とは？（勝沼のブドウ畑及びワイナリー群の文化的景観）

文化的景観とは、地域ならではの自然を活かし、生活するなかで生み出された景観のことです。歴史のなかで生まれた大切な勝沼の景観を未来に引き継いでいくために、まずは、文化財のひとつである「重要文化的景観」として国の選定を受けることを目指しています。

それをきっかけとして「ぶどう郷」勝沼がもつブランド力のさらなる認知などにつなげていきます。

重要文化的景観に選定されるまでのプロセス

☆地域の特徴をさがす（価値調査）

土地・建物の使い方、ぶどう・ワインの作り方の移り変わりなど

・勝沼のブドウ畑及びワイナリー群の文化的景観調査報告書（平成31年3月31日刊行）

☆受け継ぎ方を

地域みんなで考える（計画づくり）

☆地域の魅力を

みんなで共有する（普及啓発）

現在取組中

市が国に申請

文化審議会による審議

重要文化的景観選定

イベント情報

ぶどうとワインのまち 勝沼フットパス開催します！

<開催日>令和7年9月21日（日）

<集合場所>宮光園

<内容>商家の街並みが残る甲州街道勝沼宿を巡ります。

※イベント詳細については、かつぬま旬報、市ホームページ・広

報等にて周知します。

主催 勝沼コンシェルジュ

共催 勝沼フットパスの会

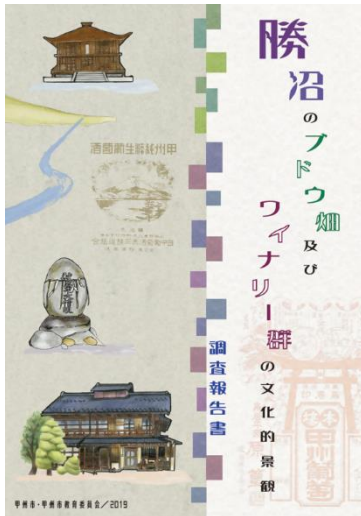
甲州市教育委員会生涯学習課文化財担当



重要文化的景観選定に向けての取り組み

甲州市では重要文化的景観選定に向けて、勝沼地域の特徴を明らかにするための学術調査からはじまり、パンフレット・調査報告書概要版の刊行、イベントの開催など様々な取り組みを行っています。かつぬま旬報 Vol.13 では、これまでの取り組みの一部をご紹介します。

○調査報告書



『勝沼のブドウ畑及びワイナリー群の文化的景観調査報告書』

発行：甲州市・甲州市教育委員会 平成31年3月31日

平成28年度から平成30年度の3ヶ年にわたって勝沼地域の学術調査を行いました。調査は、ブドウ畑の分布や畑の構成、近代化に伴う遺構、生活・生業などの調査を国立大学法人山梨大学、甲州街道勝沼宿や和風建築のワイナリーなど建造物の専門調査を学校法人工学院大学、自然的特性調査の一部を公立大学法人山梨県立大学が行いました。

報告書は、市内4つの図書館にて閲覧することができます。ぜひお手にとってご覧ください。

＜報告書を読むことができる市内の図書館＞

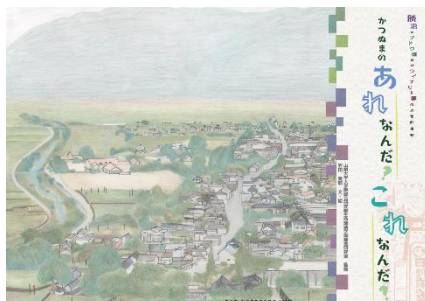
■塩山図書館 ■勝沼図書館 ■大和図書館 ■甘草屋敷子ども図書館

○調査報告書概要版

『子ども向け概要版』

かつぬまのあれなんだ？これなんだ？』

勝沼地域の今と昔をイラストで解説していく子ども向け概要版です。

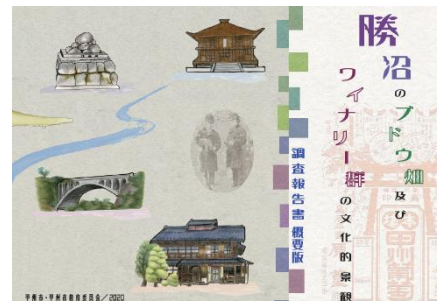


昔、ワインの瓶は今よりも大きな、一斗瓶や一升瓶だったんだ。
一斗瓶はワインを保存するために使っていたんだよ。



『文化的景観調査報告書概要版（一般向け）』

豊富な図表や写真を交えて、調査報告書の内容、文化的景観としての魅力を解説しています。



『調査報告書』及び『調査報告書概要版』は、甲州市ホームページにてデジタル公開をしています。



【調査報告書】



【概要版】

○普及啓発イベント

文化的景観として「勝沼らしさ」どのように守り、未来へ継承していくのかを考えるシンポジウムや、地域の魅力を再発見するフットパスなど開催しています。

令和7年度も企画していきますので、ぜひご参加ください！



発行：甲州市教育委員会 生涯学習課文化財担当
山梨県甲州市塩山上於曽 1085 番地 1
TEL 0553-32-5076/FAX 0553-32-5172
令和7年6月1日発行

詳しくは

勝沼 文化的景観



かつぬま旬報 vol.14 は、8月1日発行予定です。

